

# 読 谷 村 統 計 書

平成 2 5 年版



## 読谷村章

昭和 51 年 12 月 24 日  
制 定

「よ」と「み」をつなぎ村民の協力と羽形は村の飛躍発展を表し、外円は村民の融和、団結の形で、囲まれた空白はその豊かさと村勢の発展を象徴する。

沖縄県中頭郡読谷村

# 読谷村「村木・村花・花木」

改正

平成 12 年 4 月 18 日 告示第 25 号



村木：フクギ

雄雌異株で高さ 20m くらいに達する常緑広葉樹。沖縄では古くから織物用の黄色の染料を採る材料（樹皮）として利用されるとともに、海岸、屋敷の防風林としてかかせない沖縄を代表する緑化樹である。

(2000 年 3 月制定)



村花：ブーゲンビレア

情熱・明るさ・繁栄の象徴をあらわしている。ブラジル原産のツル性花卉。日当たりがよく、水はけのよい土地を好み、栽培も挿し木で増やせる。一年を通して色どりの花を咲かせてくれる。

(1986 年 4 月制定)



花木：コガネノウゼン（イッペー）

高さ 30m くらいに達し、直立する落葉広葉樹。原産地はブラジルで、本県には 1974 年に導入された。鮮やかな黄色の花は南国的な雰囲気をかもし出す。

(2000 年 3 月制定)

# は し が き

ここに平成 25 年版「読谷村統計書」を刊行します。

本書は「ゆたさある風水 優る肝心 咲き誇る文化や 健康の村」をめざす本村の人口・産業・経済・民生・教育・及び文化等、各分野における基本的な統計資料を収録し、村政の現況および推移発展を明確に把握しようとするものです。

本書の編集にあたっては資料の不備・不完全な点が多々あることと存じますので、今後さらにわかりやすく、使いやすい統計書にするため、ご利用者各位のご指導、ご助言を賜り、逐次整備改善にあたりたいと考えておりますので、宜しく申し上げます。

なお、本書の編集にあたり、貴重な資料を提供くださいました関係各位に深く感謝申し上げますと共に今後ともなお一層のご協力をお願い申し上げます。

平成 26 年 3 月

読谷村長 石嶺 傳實

# 沿 革

## 1) 「おもろさうし」の「よんたんざ」

読谷村は、古くは中山国の最北端にあったことから「うふにし」（大北）と呼ばれました。琉球の古謡集である「おもろさうし」には「よんたもざ」「よんたむざ」と記されています。また地形が半島となって海に突き出ていることから「さきよた」（崎枝）とも呼ばれました。「よんたもざ」「よんたむざ」は後に「読谷山」と呼ばれ、恩納村の南半分を領有する中山国の北鎮でありました。

## 2) 貿易使節「宇座の奉期」

1372年察度王は、泰期を王弟と称せしめ中国（明）に遣わしました。これが琉球から初の朝貢貿易船です。

また、「おもろさうし」には、「ふるげものろのふし（古堅祝女のふし）」の「初の貿易船をたたえるおもろ（巻15ノ66）」と「帰還貿易使節歓迎のおもろ（巻15ノ68）」の中で、「おざのたちよもい（宇座の泰期思い）」と謡われ、中国（明）貿易をはじめた勇敢な人と讃えられています。泰期は、数度にわたって中国（明）との交易を行い、進んで文物を摂取し、琉球の進運に大きな影響を与えました。

## 3) 歌と三味線の祖と称えられる「赤犬子」

第二尚氏王統、尚真王代にオモロ歌唱の名人とされるアカインコがいたといわれています。「おもろさうし」（巻八）「おもろねあがり、あかいんこがおもろ御さうし」の後半部約40首がアカインコの詠んだオモロとなっています。アカインコは読谷村楚辺の出身でその足跡は沖縄本島の中部はもちろん北部・南部に及びその美声は各地で歓迎されました。

## 4) 「座喜味城」築城

1422年頃、読谷山の「按司」であった護佐丸は、尚巴志の命により座喜味城を築き、山田城から座喜味城に移って良港長浜を眼下に、おおよそ20年間読谷山一帯を統治しました。護佐丸は1440年頃、中山王府の命により中城城に移りました。1477年に即位した尚真王の中央集権制度により、「按司」は首里に集められ、各間切りには「按司掟」が置かれました。

## 5) 「喜名番所」設置

この按司掟は1611年に廃止され、各間切りには「地頭代」が置かれるようになりまし。当時、読谷山間切りは谷茶以南を含む25ヶ村でありましたが、1673年の恩納間切りの創設により、9ヶ村が恩納間切りに編入され16ヶ村となりました。1820年頃、首里から国頭方面への街道が喜名村に開通し、座喜味城内にあった読谷山番所は喜名に移され、「喜名番所」と呼ばれるようになりました。

## 6) 近代の村編成

1897年(明治30年)の間切島吏員規程実施により、「地頭代」は「間切長」に変わり、番所が間切役場となり、1908年(明治41年)には島嶼町村制の施行により「読谷山村」となりました。1899年(明治32年)の沖縄県土地整理法の施行により、それまでの喜名・座喜味・伊良皆・上地・波平・高志保・渡慶次・儀間・宇座・瀬名波・長浜・楚辺・渡具知・比謝・大湾・古堅の16ヵ村より、伊良皆から長田、大湾から牧原、喜名から親志がそれぞれ分離し、19ヵ村になりました。また1914年(大正3年)には大湾から比謝疋、1935年(昭和10年)には楚辺と比謝から大木、さらに1946年(昭和21年)には座喜味から都屋が分離し22ヶ字となりました。

## 7) 戦後「基地の村」

第2次世界大戦において、本村は米軍の上陸地点となり、砲撃は熾烈を極め、緑野は焦土と化しました。1946年(昭和21年)8月、波平と高志保の一部に帰村が許可され、600人余の村民で編成した「読谷山建設隊」が村の再建に着手し、同年11月に待望の第1次復帰が実現しました。

その後も楚辺・大木など逐次復帰が進み居住地域も拡大していき、同年12月16日、戦災で荒廃した人心の一新と村の復興を願って、村名を「読谷山村」から「読谷村」に改称しました。しかし、村土のほとんどは軍用地に接收されたままであり、1952年(昭和27年)4月28日の対日講和条約の発効により沖縄の施政権は分離され、「基地の村」という戦後を歩むこととなりました。

## 8) 復帰後の「文化村づくり」

1972年(昭和47年)、27年間続いたアメリカの施政が終わり、沖縄は日本に復帰しました。しかし県民の悲願であった「核も基地もない平和な島」は実現せず、一部の軍用地は返還されましたが、大半は残されたままとなりました。

こうしたなか、新しい村づくりが開始されました。その目標に「人間性豊かな環境・文化村」をかかげ、諸事業と並行して自立心を育成する文化村づくりに取り組んできました。

この文化村づくりは読谷山花織の復興、陶芸の拠点としてのヤチムンの里建設をはじめとして、各字の郷土芸能やお年寄りから子供たちによる演目が一堂に集まる「読谷まつり」へと花開きました。

また、読谷村の人口は着実に増加し、1985年（昭和60年）に大添区が設立され23ヵ字となりました。なお、こうした文化村づくりは、紅イモ特産品開発、地元主導によるリゾートホテル誘致、ゴルフ場開発等地域資源を活用した観光の展開、産業・経済開発へと結実していきました。

## 9) 21世紀へ入ったむらづくり

21世紀へと時代が変わり、読谷村第3次総合計画基本構想では、あるべき姿を琉歌の韻を踏んだウチナーグチで「ゆたさある風水 優る肝心 咲き誇る文化や 村の指針」と改めて、これまで培ってきた精神的土壌を基に、21世紀という新しい時代に向けた取り組みを開始しました。この中で文化村づくりの成果である文化センターが開設され、また座喜味城跡が2000年（平成12年）に世界遺産へ登録されました。

さらに、村民の悲願であった読谷飛行場が戦後60年、復帰後35年の節目を経て2006年（平成18年）に全面返還され、跡地利用として読谷中学校運動場や陸上競技場が完成したほか、村道中央残波線をはじめとする村道整備、土地改良事業、かんがい排水事業等が大きく進捗するとともに、農産物直売施設（ファーマーズマーケット）等の流通販売の拠点施設の整備により、役場庁舎周辺は大きく変貌を遂げています。

さらに、人口は着実な伸びを示し現在は4万人を超え、2014年（平成26年）1月1日には日本一人口の多い村となりました。

このように、これまでの村づくりのさらなる発展と新時代の課題に対処するために読谷村第4次総合計画基本構想の「平和共存・文化継承・環境保全・健康増進・共生持続」を基本理念とし、村民とともに考え、村民と協働する自主自立の読谷村の実現に取り組んでいます。

# 凡 例

- (1) 本書は原則として平成 24 年を中心に収録掲載し、あわせて過去の資料も比較対象のために揚げた。
- (2) 統計表中、特別の表示、注釈のない限り「読谷村」を範囲とする。
- (3) 各統計表の数字とすでに刊行した統計数字が相違する箇所は本書の編集の時訂正したものである。
- (4) 調査の時期については原則として上部右端に注記してあるが、表則の「年次」とあるのは暦年（1月～12月）を、「年度」とあるのは会計年度（4月～翌3月）を示している。
- (5) 数字の単位未満は四捨五入することを原則とし、そのため合計の数字と内訳の計が一致しない場合もある。
- (6) 統計中、符号の用法は、次のとおりである。

「0」	……………	単位未満
「—」	……………	該当数字なし
「…」	……………	資料なし、または不詳不明
「x」	……………	公表をさし控えたもの
「△」	……………	減 少

# 統計からみた村民の暮らし

(平成24年)

<p>人 口 (40,517人) 1世帯あたり2.8人</p> 	<p>人口密度 1 km<sup>2</sup>あたり1,152人</p> 	<p>出 生 1日に1.3人</p> 	<p>死 亡 1日に0.7人</p> 
<p>転 入 1月に125人</p> 	<p>転 出 1月に134人</p> 	<p>結 婚 1月に17組 ご結婚 おめでとう</p> 	<p>離 婚 1月に9組</p> 
<p>村議会議員 (19名) 村民2,132人に1人</p> 	<p>村職員 (246名) 村民165人に1人</p> 	<p>ゴミの排出量 1人1日に0.9kg</p> 	<p>水 道 1人1日 平均使用水量317L</p> 
<p>交通事故 3日に1件</p> 	<p>救急出動 1日に4.4件</p> 	<p>火 災 61日に1件</p> 	<p>村税負担金 1人あたり 82,487円</p> 
<p>村の予算 1人あたり340,957円</p> 			



# 目 次

## 1 土地及び気象

- ◆ 位置及び面積
  - (1) 読谷村の位置 (図) ..... 1
  - (2) 字別面積 ..... 2
- ◆ 土地関係
  - (3) 地目別土地面積の推移 ..... 3
  - (4) 比謝川の状況 ..... 3
  - (5) 地価調査基準地価格の推移 ..... 4
  - (6) 農地転用の状況 ..... 5
  - (7) 農地転用字別集計 ..... 6
- ◆ 米軍施設
  - (8) 米軍基地の状況 ..... 7
  - (9) 米軍基地占有率の推移 ..... 7
  - (10) 施設別軍用地の返還推移 ..... 8
  - (11) 読谷村の軍用地 (図)..... 9
- ◆ 気象
  - (12) 気象概況の推移 ..... 10
  - (13) 気象概要 (平成24年)..... 10
  - (14) 年次別・月別降水量の推移 ..... 11
  - (15) 過去5カ年 (平成20年～24年) 平均降水量と平均気温の推移 (図) ..... 11

## 2 人口及び世帯

- ◆ 人口及び世帯
  - (1) 国勢調査人口及び世帯数の推移 ..... 13
  - (2) 平成22年国勢調査字別人口及び世帯数 ..... 13
  - (3) 国勢調査市町村別人口の推移 ..... 14
  - (4) 国勢調査人口の推移 (図)..... 14
  - (5) 人口・世帯数の推移 ..... 15
  - (6) 本籍人口と住民登録人口の推移 ..... 15
  - (7) 字別人口・世帯数の推移 ..... 16
  - (8) 行政区別人口・世帯数 ..... 17
  - (9) 人口移動状況の推移 ..... 18
  - (10) 戸籍・住民登録に関する証明発行数 ..... 18
  - (11) 外国人登録人口の推移 ..... 19
- ◆ 人口集中地区
  - (12) 市町村別人口集中地区 ..... 20
  - (13) 読谷村人口集中地区(DIDs地区) (図) ..... 21
  - (14) 住宅 (普通世帯) の所有関係の推移 ..... 22
- ◆ 年齢構造
  - (15) 年齢階層別人口の推移 ..... 23
  - (16) 年齢構造指数 ..... 23
- ◆ 昼夜間人口と流出入人口
  - (17) 昼夜間人口と流出入人口 ..... 24
  - (18) 従業地・通学地による常住市町村別15歳以上就業者数及び15歳以上通学者 ..... 25
  - (19) 常住地による従業・通学市町村別15歳以上就業者数及び15歳以上通学者 ..... 26
- ◆ 労働力
  - (20) 労働力状態別15歳以上人口の推移 ..... 27
  - (21) 産業別15歳以上の就業者数 ..... 28

### 3 商工業

#### ◆ 事業所及び就業者数

- (1) 産業別事業所及び従業者数の推移 (総数)……………29
- (2) 経営組織別事業所及び従業者数の推移……………30
- (3) 製造業の推移……………30
- (4) 商業 (卸売・小売業) の推移……………31
- (5) 読谷の陶工 (図)……………32
- (6) 年度別読谷山花織生産高……………33
- (7) 年度別後継者育成人員数……………33
- (8) 年齢階層別読谷山花織組合員数……………33

#### ◆ 観光

- (9) 主要観光施設における入込客数の推移……………34
- (10) スポーツ・イベント関連参加者数……………34
- (11) 主要観光施設……………35

### 4 農業及び林業

#### ◆ 農家数

- (1) 総農家数とそれに係る経営耕地、耕作放棄地……………37
- (2) 販売農家数とそれに係る経営耕地、耕作放棄地……………37
- (3) 自給的農家数とそれに係る経営耕地、耕作放棄地……………38
- (4) 耕作及び耕作放棄地を5a以上所有している世帯数とそれに係る耕作放棄地……………38

#### ◆ 農業経営体

- (5) 農産物販売金額規模別経営体数 ①総数……………39
- (5) 農産物販売金額規模別経営体数 ②家族経営……………40
- (6) 経営耕地面積規模別経営体数 ①総数……………41
- (6) 経営耕地面積規模別経営体数 ①家族経営……………42

#### ◆ 農業粗生産額

- (7) 農業粗生産額及び生産農業所得……………43

#### ◆ さとうきび

- (8) さとうきび生産状況の推移……………44
- (9) 年次別さとうきび生産量……………44
- (10) 区別・期別さとうきび反収高……………45

#### ◆ 野菜

- (11) 主な野菜の作付面積と収穫量……………46

#### ◆ かんしょ

- (12) かんしょの作付面積・収穫量……………47

#### ◆ 花き

- (13) 花き類の栽培面積と出荷量……………47

#### ◆ 家畜

- (14) 年次別家畜頭羽数……………48
- (15) 肉用牛の飼養戸数と飼養頭数……………49
- (16) 乳用牛の飼養戸数と飼養頭数……………49
- (17) 豚の飼養戸数と飼養頭数……………50
- (18) やぎの飼養戸数と飼養頭数……………50
- (19) 採卵鶏 (成鶏) の飼養戸数と飼養羽数……………51

#### ◆ 林種別森林面積

- (20) 森林面積の推移……………51
- (21) 市町村別森林面積 (民有林)……………52
- (22) 市町村別林野面積……………53

#### ◆ 農業農村整備事業一覧

- (23) 農業農村整備事業一覧……………54

## 5 漁業

### ◆ 漁業経営体

- (1) 経営体階層別漁業経営体数 ..... 57
- (2) 経営組織別経営体数 ..... 57
- (3) 組合員数の推移 ..... 58
- (4) 定置網漁獲量 ..... 58
- (5) 保有漁船の隻数 ..... 58

### ◆ 漁獲量

- (6) 漁業種類別漁獲量 ..... 59
- (7) 漁業種類別生産額 ..... 59
- (8) 魚種別漁獲量の推移 ..... 60

## 6 建設

### ◆ 道路

- (1) 村内の道路状況の推移 ..... 61
- (2) 交通量の推移 ..... 62

### ◆ 建築

- (3) 都市計画用途地域の状況 ..... 63
- (4) 建築確認状況の推移 ..... 63
- (5) 用途別建築確認申請数の推移 ..... 64
- (6) 工事種別建築確認状況の推移 ..... 64
- (7) 構造別建築確認数の推移 ..... 65
- (8) 村営住宅の状況 ..... 65
- (9) 県営住宅の状況 ..... 66

### ◆ 公園

- (10) 公園の整備状況 ..... 66

## 7 上水道

### ◆ 上水道

- (1) 水道の普及状況 ..... 67
- (2) 有効水量・無効水量の推移 ..... 67
- (3) 水道の普及状況の推移 (図) ..... 68
- (4) 1日配水量及び1人使用水量 ..... 68
- (5) 用途別有収水量の推移 ..... 69
- (6) 水道施設投資状況の推移 ..... 69
- (7) 水道会計(歳入・歳出)決算状況の推移 ..... 70
- (8) 上水道施設一覧表 ..... 70
- (9) 水質調査地点一覧表 ..... 70
- (10) 受水費用及び給水収益比較 ..... 71

## 8 福祉・保険及び老人医療

- ◆ 保育所
  - (1) 村内保育所職員及び需要率の推移……………73
  - (2) 村立保育所の年齢別収容状況の推移……………74
  - (3) 私立（法人）保育所の年齢別収容状況の推移……………74
- ◆ 国民健康保険
  - (4) 国民健康保険加入状況の推移……………75
  - (5) 国民健康保険運営状況……………75
  - (6) 国民健康保険の医療費給付状況……………76
- ◆ 国民年金
  - (7) 国民年金の加入状況及び免除率……………76
  - (8) 国民年金受給者状況の推移……………77
- ◆ 生活保護
  - (9) 生活福祉資金貸付状況の推移……………78
  - (10) 身体障害者手帳及び療育手帳交付状況の推移……………79
  - (11) 募金状況の推移……………79
- ◆ 村民相談
  - (12) 心配ごと相談件数の推移……………80
- ◆ 老人福祉
  - (13) 敬老交付金支給状況の推移……………80
  - (14) 老人クラブ会員数の推移……………81
  - (15) ゆいまーる共生事業……………82

## 9 保健・医療及び衛生

- ◆ 保健
  - (1) 予防接種の実施状況……………83
  - (2) がん検診受診者の推移……………84
  - (3) 年度別がん発見状況……………84
  - (4) 結核住民検診の実施状況……………85
  - (5) 新結核登録患者状況及び年末登録患者数の推移……………85
  - (6) 母子保健事業状況……………86
  - (7) 死因別死亡者の推移……………86
- ◆ 医療
  - (8) 年度別患者数の推移……………87
  - (9) 通所リハビリテーションの利用者状況……………87
  - (10) 医療従事者数の推移……………87
  - (11) 医療及び医療関係施設……………88
  - (12) 診療所特別会計決算の状況（歳入）……………88
  - (13) 診療所特別会計決算の状況（歳出）……………88
- ◆ 健康
  - (14) 行政区別特定検診（40歳～74歳）受診率の推移……………89
  - (15) 国保特定検診受診率の推移……………90
  - (16) 特定保健指導実施率……………90
  - (17) 内臓脂肪症候群の年次推移……………90
- ◆ 衛生
  - (18) 読谷村火葬場使用状況の推移……………91
  - (19) し尿処分及びゴミ処理状況の推移……………91
  - (20) し尿処理量の推移……………91
  - (21) ごみ搬入状況……………92

## 1 0 教育及び文化

- ◆ 幼稚園
  - (1) 年度別園児数・学級数・教員数の推移……………93
- ◆ 小学校・中学校
  - (2) 学級数及び児童生徒数の推移……………94
  - (3) 小学校の学年別児童数の推移……………95
  - (4) 小学校の学級数・教員数の推移……………96
  - (5) 小学校図書室の状況……………97
  - (6) 小学校図書の状況……………97
  - (7) 中学校の学年別生徒数の推移……………98
  - (8) 中学校の学級数・教員数の推移……………98
  - (9) 中学校図書室の状況……………99
  - (10) 中学校図書の状況……………99
  - (11) 学校施設の保有状況……………100
- ◆ 高等学校
  - (12) 読谷高等学校の生徒数・学級数の推移……………101
- ◆ その他
  - (13) ふれあい交流館使用状況……………102
  - (14) 読谷村文化センター鳳ホール使用状況……………103
  - (15) 村立図書館図書冊数の推移……………104
  - (16) 村立図書館利用状況……………105
  - (17) 歴史民俗資料館文献資料高の推移……………106
  - (18) 歴史民俗資料館の資料・図書冊数……………107
  - (19) 読谷村立美術館の美術資料高の推移……………107
  - (20) 歴史民俗資料館入館状況の推移……………108
  - (21) 美術館入館状況の推移……………108
  - (22) 読谷村文化財一覧表……………109
  - (23) 社会体育施設利用状況……………113

## 1 1 防災及び治安

- ◆ 消防
  - (1) 火災発生状況の推移（村内）……………115
  - (2) 火災による損害状況の推移（村内）……………115
  - (3) 原因別火災発生件数の推移（村内）……………116
  - (4) 救急活動状況の推移（村内）……………117
  - (5) 交通事故別搬送の推移（村内）……………118
  - (6) 消防施設設備の整備状況（読谷署）……………118
  - (7) 消防職員数の推移（読谷署）……………118
- ◆ 治安
  - (8) 犯罪発生状況の推移（読谷村）……………119
  - (9) 触法少年の推移（村内）……………119
  - (10) 少年犯罪の推移（村内）……………119
  - (11) 不良行為少年補導状況の推移（管内）……………119
  - (12) 行政区及び自治会管理防犯灯の設置状況の推移……………120

## 1 2 財政

- ◆ 村税
  - (1) 村税の調定額・収入状況の推移……………121
  - (2) 課税標準段階別納税義務者数の推移……………122
  - (3) 個人村民税普通徴収・特別徴収納税義務者数の推移……………123
  - (4) 固定資産税調定額収入状況の推移……………123
  - (5) 軽自動車税種別調停額の推移……………124
  - (6) 軽自動車税車種別課税台数の推移……………125

(7)	行政区別・年度別・軽自動車税の推移	126
(8)	車種別保有自動車数	127
(9)	土地評価の推移	128
(10)	年度別家屋の現況	129
(11)	建築物の構造別面積の推移	129
(12)	新築及び増築家屋の状況	130
(13)	課税家屋建物の状況	131
(14)	課税家屋の床面積及び評価額の推移	132
◆	財産	
(15)	村有財産の状況（土地・建物）	133
(16)	歳入の推移（普通会計決算）	134
(17)	歳出の推移（決算）	135
(18)	歳入歳出予算決算状況の推移（一般会計）	136
(19)	市町村税負担状況の推移	136
(20)	財政力の推移	136
(21)	コミュニティー助成金の推移	137
(22)	行政運営補助金の推移	138
(23)	行政事務委託料の推移（年額）	139

### 1 3 選挙・議会及び村職員

◆	選挙	
(1)	有権者数の推移	141
(2)	各種選挙の投票状況	141
(3)	党派別得票数の状況	142
◆	議会	
(4)	議会の運営状況	143
(5)	年齢別議員数の推移	144
(6)	議会議員数及び報酬等の推移	144
◆	村職員	
(7)	村職員数の推移	145
(8)	年齢別職員数の推移	145
(9)	村臨時・嘱託職員の推移	145
(10)	執行機関の給料等の推移	146
◆	組織役職者名	
(11)	歴代三役	146
(12)	歴代教育長	147
(13)	歴代議長	147
(14)	歴代副議長	147
(15)	読谷村行政機構図	148

### 1 4 市町村民所得

◆	市町村民所得	
(1)	一人当たり市町村民所得	149
(2)	経済活動別村内純生産の推移	150